

Ⅲ. 財務状況

1. 平成27年度の財務状況

高野山学園における平成27年度の財務状況において、ここ数年の本学の課題の一つである学生数の減少が関係し、学生生徒等納付金収入は前年度と比べ1,589万円減少している。

18歳人口が減少する中で学生確保は、困難な時代であり、改めて本学が置かれているポジションを再確認し、受験生のニーズに応える大学作りをおこない、昨年度と同様ではあるが費用対効果を考えた募集戦略を立て学生数の増加に努めていく必要がある。

(1) 資金収支計算書

① 資金収支計算書の概要

■ 資金収支計算書について

資金収支計算書は、当該年度の諸活動に関するすべての収支の内容、および支払資金の顛末を明示する計算書類である。今年度は資金の流動性確保のために特定資産の取り崩しをおこなった。また前年度と比べ今年度は補助金収入増加に向けての改革を進めた結果として690万円増加する事となった。

(2) 事業活動収支計算書

■ 事業活動収支計算書の概要

事業活動収支計算書は、企業会計でいえば損益計算書にあたります。事業活動収支計算書の目的は二つあり、第一に一年間の活動に対する収支の内容を明らかにします。第二に収支均衡の状態を表示し健全な学校経営がなされているかを明らかにします。

(3) 活動区分資金収支計算書

■ 活動区分資金収支計算書の概要

活動区分資金収支計算書は、企業会計でいえば損益計算書にあたります。資金収支計算書の決算額を三つ分けて表している。一つが「教育活動」二つ目が「施設整備等活動」三つ目が「その他の活動」の三つに区分し活動毎の資金の流れを明らかにします。

(4) 貸借対照表

① 貸借対照表の概要

■ 貸借対照表について

貸借対照表は、年度末の財政状態を、資産・負債・正味財産（基本金、消費収支差額）で表す。貸借対照表では、当年度末と前年度末での資産等の変動を対比している。